



撮影：近畿農政局

紅葉（京都市）

紅葉の美しさは秋の風物詩です。

赤やオレンジ、黄色に染まった木々が山を彩る様子は見事で、季節の移ろいを感じさせてくれます。

京都のお寺などの名所では、特に見事な紅葉が楽しめます。

今年も綺麗な紅葉が見られるのが待ち遠しいかぎりです。

◆◆ 主な内容 ◆◆

インフォメーション

- 11月29日はノウフクの日
- GREEN×EXPO2027全国連携プログラム
- 和食・食文化セミナー
- 堆肥・土づくり勉強会
- ジビエ活用セミナーほか

農政局からのお知らせ

- BUZZMAFFとなりの近畿
- 統計情報



「もっともっとノウフク2025」 全国各地で農福連携イベント開催

11月29日の「ノウフクの日」を中心とした、11月1日から12月31日までの期間を「もっともっとノウフク2025」として、全国各地で農福連携に関するイベントを開催します。

ノウフクの日記念イベント

11月29日はノウフクの日！
～聞いて、知って、食べて農福連携～

- 日 時：**令和7年12月1日（月曜日）
13時から17時まで
- 場 所：**ベルサール虎ノ門（東京都港区虎ノ門）
※オンラインでも配信します
- 総司会：**小林 涼子 氏
（(株)AGRIKO 代表取締役/俳優）
- 内 容：**
- ①農福連携に取り組む若手農業者による講演・トークセッション
 - ・ロックファーム京都（株）代表取締役 村田翔一 氏
 - ・Home Base 畠 一希 氏
 - ・（株）ポタジェ 代表取締役 澤邊 友彦 氏
 - ・ファシリテーター：大隅半島ノウフクコンソーシアム 事務局長 天野 雄一郎 氏
 - ②地域協議会・ユニバーサル農園に関する講演・トークセッション
 - ・安芸市農福連携研究会 公文 一也 氏
 - ・ノウフクコンソーシアム東日本 会長 森下 博紀 氏
 - ・社会福祉法人ゆうゆう 理事長 大原 裕介 氏
 - ・ファシリテーター
（株）インサイト 代表取締役 関原 深 氏
 - ③農福連携の現場で活躍する方の講演
 - ・社会医療法人みどり会 さんさんグリーン / 盲ろうトライアスリート 中田 鈴子 氏

各地でのイベント



「ノウフクの日」の前後2週間を中心として、11月21日（木曜日）から12月31日（火曜日）までの間を含めた「ノウフクウィーク2024」に、全国43か所で農福連携の更なる普及・啓発を目的としたイベントが行われます。



【農林水産省ウェブサイト】

<https://www.maff.go.jp/j/press/s/nousin/kouryu/251020.html>



GREEN×EXPO 2027全国連携プログラム

随時募集中

【概要】

「GREEN×EXPO 2027 全国連携プログラム」は、令和9年に神奈川県横浜市で開催されるGREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）のテーマに沿った、全国の花・緑・農・食に関連するイベントや体験プログラム等をご登録いただき、花と緑のあふれる暮らしの実現、気候変動対策や生物多様性の確保などの社会的な課題解決等への貢献を目指す取組です。

全国のみなさまが取り組む花・緑・農・食に関連するイベントや体験プログラム等を「GREEN×EXPO 2027全国連携プログラム」にご登録ください。

【公式ロゴマーク】

登録いただいた活動では「GREEN×EXPO 2027全国連携プログラム公式ロゴマーク」を使用いただけます。



食と農で明日をつくる



みどりをはぐくむ
明日のために



【対象の活動】

登録対象の活動は、次のすべてに該当するものです。

- ①ネイチャーポジティブやカーボンニュートラル、花・緑・農・食などに関するイベント、体験プログラム、ツーリズム、シンポジウム、講演会、コンテスト等で、GREEN×EXPO 2027のサブテーマ（自然との調和、緑や農による共存、新産業の創出、連携による解決）のいずれかに合致するもの。
- ②一般国民に参加の機会が提供されており、非営利のもの（有料・無料、参加人数制限等は問わない）。
- ③国、地方公共団体、独立行政法人、研究開発法人、一般社団・財団法人、地域団体、企業、特定非営利活動法人等が実施主体となるもの（個人を除く）。
- ④令和9年9月26日（日曜日）までに実施されるもの。



【農林水産省ウェブサイト】

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kaki/251001.html>



和食・食文化セミナー

～「和菓子」と「日本茶」の魅力発見！～

11月24日の「和食の日」に、甲南女子大学にて小学校5年生以上のお子様とその保護者を対象に、「和菓子」と「日本茶」について学べる調理実習付きの和食・食文化セミナーを開催します。ぜひご参加ください。

和食の日(11月24日)

「いい(11)に(2)ほんしょ(4)」と読む語呂合わせから、一般社団法人和食文化国民会議によって制定されました。

24名
(12組)
先着順!

親子で作ろう! 調理実習つき!

令和7年度 和食・食文化セミナー

和菓子と日本茶の 魅力発見!

2025年
11/24 月曜 休日 時間:14:00～16:00 場所:甲南女子大学

定員:12組/24名(小学校5年生以上のお子様とその保護者)

① 和のこころをつなぐ、
和菓子の「わ」

甲南女子大学 人間科学部
生活環境学科
教授 濱口 郁枝氏

② あなたの知らない
丹波篠山茶の世界

日本茶を楽しむ会 Tan-te
(Tanは丹波地域のタヌ、toは茶のこと)
代表 中尾 真紀子氏
日本茶インストラクター

③ 調理実習

MENU
豆腐みたらし団子
和風パンナコッタ
せん茶(丹波篠山茶)
＜アレキギー物質＞
材料に乳成分・大豆・
ゼラチンを含みます。

主幹:農林水産省 近畿農政局、甲南女子大学
近畿農政局と甲南女子大学は、相互の人的・知的資源の交流を目的に協力的連携協力に関する協定を締結しています。

堆肥・土づくり勉強会

耕種農家における国産堆肥の利用拡大を図るため、近畿管内の堆肥生産と利用の事例から学びます。

【開催日時】

令和7年11月26日(水曜日) 13時30分～16時

【開催方法】

Teamsによるオンライン開催(約100名)

【開催内容】

【基調講演】

堆肥の耕種利用の拡大について

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 畜産研究部門高度飼養技術研究領域 研究領域長 田中 章浩 氏

【事例報告】

①耕種農家が求めている堆肥づくり

成田ふあーむ 代表 成田周平氏(大阪府)

②畜産農家の課題にあわせた堆肥づくり

有限会社グリーンファームソーゴ
取締役社長 牧野 幸弘 氏(京都府)

【意見討論会】

堆肥の生産流通・生産利用における課題について

座長:農研機構 田中 章浩 氏

【近畿農政局ウェブサイト】

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/chikusan/251021.html>



ジビエ活用推進セミナー & ジビエまるわかりセミナー

主幹:農林水産省 近畿農政局

ジビエ活用推進セミナー & ジビエまるわかりセミナー 2025 大阪会場

(主催:株式会社 一威)

ジビエ処理加工施設の経営には、食肉処理を行うだけでなく、衛生管理、感染対策、販路拡大、地域貢献など、多様な知識が求められます。当セミナーでは、全国から講師をお招きし、学術的なあらゆるジャンルを網羅した充実のプログラムをご用意しています。本セミナーを受講いただくことで、ジビエ業界の最新情報から将来の展望まで幅広く学べます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2025 11/19(水) 20(木) 21(金)
19(10時半～17時半) 20(9時～17時半) 21(9時～17時半)

場所 大阪合同庁舎1号館 第1別館 2F大会議室
(大阪市中央区大手前1丁目5-44)

▽詳細や申込はコチラ

▶1日目に「ジビエ活用推進セミナー」を、
2～3日目に「ジビエまるわかりセミナー」を開催します。
▶人数に限りがあるため、先着順での受付となります。
▶より多くの方にご参加いただくため、
1団体あたり最大3名までとさせていただきます(ご相談可)。
▶どなたでもご参加いただけます。
▶3日間のうち1日のみの参加も可能です。
▶カリキュラム等の詳細は11月1日のホームページをご覧ください。



【近畿農政局ウェブサイト】

https://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/tiiki_syokuhin/251020.html



【近畿農政局ウェブサイト】

<https://www.maff.go.jp/kinki/seisaku/seisan/tyozyugai/seminar.html>



農政局からの お知らせ

◆BUZZMAFFとなりの近畿



近畿農政局内の若手職員を中心としたチーム
「となりの近畿」では、となりにあると“ほっこり”するよ
うな、近畿農業の魅力を発信しています。

みてね！

YouTubeで公開中
【近畿農政局ウェブサイト】
<https://www.maff.go.jp/kinki/photo/kekka/video/b10.html>



近畿農政局X 開設

農林水産省近畿農政局X を開設しました。
https://x.com/MAFF_KINKI



統計情報

令和7年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量（近畿）

近畿の令和7年産主食用米の予想収穫量（生産者が使用しているふり目幅ベース）は47万1,500トン（前年産に比べ2万9,500トン増加）の見込み。

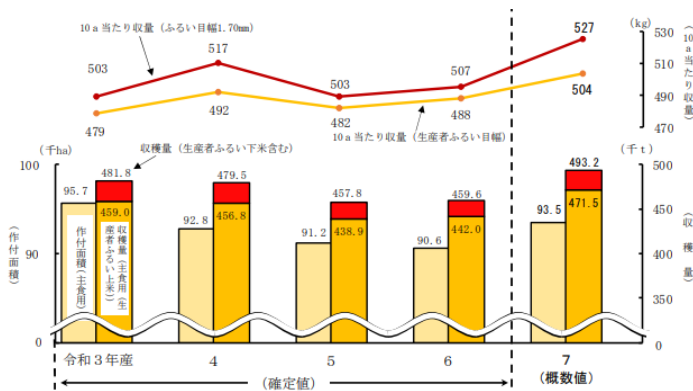


表 令和7年産水稻の作付面積（主食用）及び9月25日現在の予想収穫量（近畿）

農業地域 府 県	作付面積（主食用）			生産者が使用しているふり目幅で選別					
	実 数 ①	前年産との比較			10 a 当たり 予想収量		予想収穫量 （主食用（生産者ふり目上米））		
		対 差	対 比	%	実 数 ②	前年産 との比較 対 比	実 数 ③=①×②	前年産との比較 対 差	対 比
近 畿	93,500	2,900	103		504	103	471,500	29,500	107
滋 賀	29,300	1,900	107		505	104	148,000	15,400	112
京 都	13,200	200	102		520	102	68,600	2,000	103
大 阪	4,100	△ 190	96		488	103	20,000	△ 200	99
兵 庫	33,600	1,400	104		493	104	165,600	12,600	108
奈 良	7,750	△ 210	97		515	100	39,900	△ 1,300	97
和 歌 山	5,600	△ 80	99		525	105	29,400	1,000	104

【詳しくは、近畿農政局ウェブサイトへ】

https://www.maff.go.jp/kinki/toukei/d/pdf/07_suitou0925.pdf



【全国の結果は、農林水産省ウェブサイトへ】

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/pdf/suitou_250925.pdf



農林水産省近畿農政局

企画調整室 〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
滋賀県拠点 〒520-0044 大津市京町3-1-1 大津びわ湖合同庁舎6F
京都府拠点 〒602-8054 京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
大阪府拠点 〒540-0008 大阪市中央区大手前1-5-4 4 大阪合同庁舎1号館6F
兵庫県拠点 〒650-0024 神戸市中央区海岸通2-9 神戸地方合同庁舎4F
奈良県拠点 〒630-8113 奈良市法蓮町3-8-7 奈良第3地方合同庁舎3F
和歌山県拠点 〒640-8143 和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎5F

近畿農政局 ウェブサイト→

TEL(075)451-9161
TEL(077)522-4261
TEL(075)414-9015
TEL(06)6943-9691
TEL(078)331-9941
TEL(0742)32-1870
TEL(073)436-3831



近畿農政局
メールマガジン

